

2026 年 9 月 16 日

三菱ガス化学株式会社

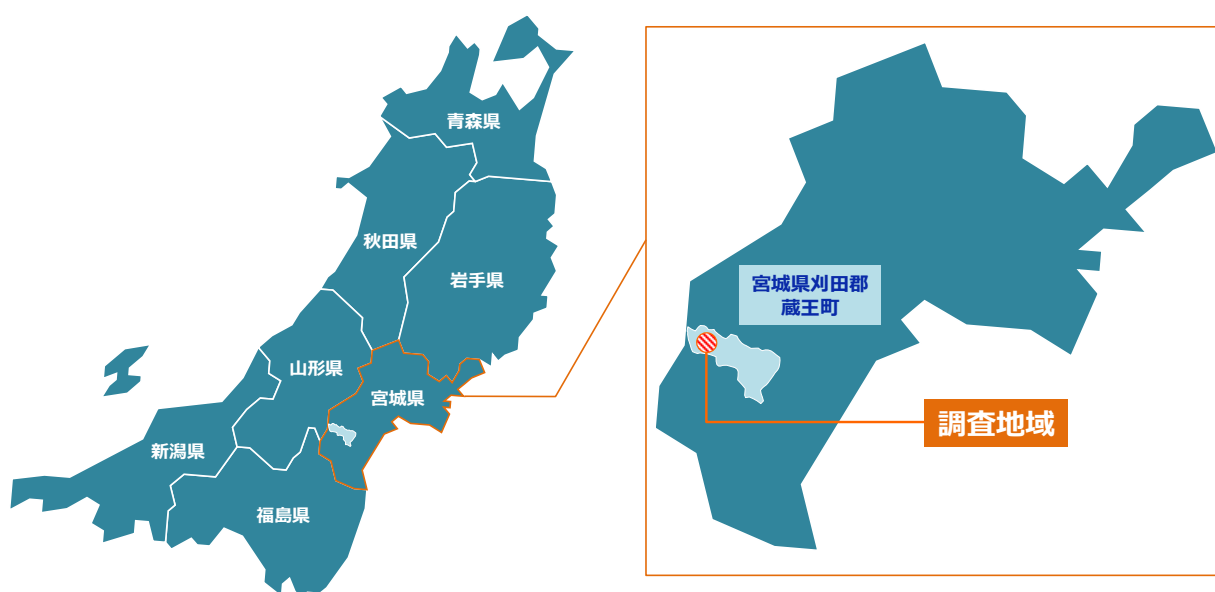
宮城県蔵王地域における地熱資源の開発可能性調査を 3社共同で開始

三菱ガス化学株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:伊佐早 禎則、以下、当社)は、三菱マテリアル株式会社(本社:東京都千代田区、執行役社長:田中 徹也、以下、三菱マテリアル)、および関東天然瓦斯開発株式会社(本社:千葉県茂原市、代表取締役社長:石渡 直尚、以下、関東天然瓦斯開発)と共同で、宮城県刈田郡蔵王町における地熱資源の開発可能性調査を目的とした共同事業(以下、本調査事業)を開始したことをお知らせいたします。

本調査事業は 2026 年 9 月 11 日に、独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構(本部:東京都港区、理事長:高原 一郎、以下 JOGMEC)より、令和 8 年度地熱発電の資源量調査事業費助成金交付事業(第3回公募)として採択されました。

地熱発電は、純国産の再生可能エネルギーであるとともに、天候等によらず安定供給できる「ベースロード電源」としても注目されています。当社は、1981 年から地熱開発に取り組んでおり、これまでに秋田県鹿角市澄川地域、秋田県湯沢市山葵沢地域、岩手県八幡平市安比地域での地熱発電事業に参画してきました。

宮城県蔵王地域では、2021 年度から当社が単独で基礎調査を実施してきましたが、基礎調査により判明した当地域の地熱ポテンシャルの優位性を踏まえ、2026 年 3 月には当社が事業主体となり、三菱マテリアルおよび関東天然瓦斯開発との共同事業契約の締結に至りました。今後、それぞれが有する地熱開発事業に関する知見を統合し、3 社で協力して本調査事業を推進してまいります。



調査位置図

当社は、ミッション「社会と分かち合える価値の創造」のもと、JOGMEC をはじめとする関係各所の支援を得ながら、CO₂ などの温暖化ガスの排出が少ない地熱発電をはじめとした再生可能エネルギーの普及などを通じて、カーボンニュートラルの実現に引き続き貢献してまいります。

以 上

本件に関するお問い合わせ先

三菱ガス化学株式会社 総務人事部広報グループ
TEL : 03-3283-5040 <https://www.mgc.co.jp>

